

---

# ぬいぐるみ

苛性ソーダ

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

ぬいぐるみ

### 【Nコード】

N8837Z

### 【作者名】

苛性ソーダ

### 【あらすじ】

「キミもいつか大人になったら」「ぬいぐるみはそう言うのだ。

苛性です。今回は思ったことを書きました。あまり読まれることを考えていないかもしれませんが。

でも、たまにこんな気持ちになるんだよーということを表現したつもりです。もしも伝わって、さらにもしも共感していただけたのなら、僕は嬉しいです。

大人になるって、なんだろう。

不意に胸が締め付けられることがある。

それが起きるのは、幼い頃のことを思い出すときに多い。

たとえば、変形ロボットのおもちゃをぎゅっと掴んで歩く男の子の姿を見たときや、チャンネルを回した際に幼い頃に観ていたアニメがよぎったとき。

よく遊んでいたブランコが取り壊されていたときなんかも。

そんな中でも特に締め付けが強いのは、小さな女の子が大切そうにぬいぐるみを持ち歩いているところを見たときだ。

そんな時、僕はもう、どうしようもない気持ちになってしまう。

言われようのない不安だか悲しみだかなんだかわからないものが僕の胸に立ちこめる。

なんでもないことなのに。自分には全く関係のないことなのに。赤の他人のぬいぐるみなのに。何も起きていないのに。

なのに、何故だか無性に悲しい気持ちになってしまう。

きつと、その悲しい気持ちが僕の胸を痛くさせているのだろう。

女の子が抱えているデフォルメされたクマのぬいぐるみ。そのぬいぐるみが言っているような気がする。

無邪気な女の子に抱かれながら、冷めた無感動な顔で

『キミもいつか大人になったら、ボクのこと忘れてしまっただろ』なんて。

糸で胸を締め付けられたみたいな感覚。

クマの言うことは正しい。正直、耳が痛い。

僕は、小さい頃、毎晩一緒に寝ていたイルカのぬいぐるみに名前

をつけていた。さみしくて眠れないときも、怖くて眠れないときも、別に眠れなくなるときも、ぎゅっと抱きしめて眠った。その名前を、僕は忘れてしまっていたのだ。

『ずっと一緒にいたのにね』なんて。

そんな声が聞こえる気がして。

謝りたいと思った。

でも打ち消す。

ぬいぐるみに謝るなんてどうかしている。そう思ってしまう。

僕はもう、そういう歳だった。

ぬいぐるみに心はない。

中に入っているのはせいぜい綿かビーズぐらいだ。それ以外のものは入っていない。

そのことを、僕はもう、知ってしまった。

ぬいぐるみに謝ったところで、ただついているだけの毛の塊である耳に、その言葉は届かない。何も灯さないボタンだか刺繍だかなんだかの、文字通りお飾りの目は、どうせ何もうつしていない。

当然だ。

だってぬいぐるみは生きてない。当たり前じゃないか。

僕はそんな風に切り捨てられるぐらいには、成長していた。

もしかしたら、この胸を締め付ける感覚だっていつか忘れてしまうのかもしれない。

僕の部屋を見渡してもぬいぐるみはもう、一体も見つからない。でも、今でもクローゼットの中には、何体かのぬいぐるみが大切にしまっている。

人は、成長する。

時に、いとおしいものを切り離しながら。  
そうやって少しずつ大人になってゆく。

これは友達や親には秘密の話だが、僕は今でもたまに。

たとえばこんな気持ちになった日だけは、ぬいぐるみをクローゼットから引っぱりだしてきて、一体だけ抱いて眠るようにしている。  
大きくなった体には隙間ができて抱きづらいけれど、ぎゅっと抱きしめて、眠る。

おしまい

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n8837z/>

---

ぬいぐるみ

2011年12月27日21時54分発行